

令和元年度和束町子ども・子育て会議（第2回） 議事録

日時：令和元年12月17日(火)午後8時00分～

場所：和束町役場 商工会館研修室

委員：出席7名、委任状提出2名、欠席1名

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議事

①第2期和束町子ども・子育て支援事業計画パブリックコメント案について

事務局から、「第2期和束町子ども・子育て支援事業計画パブリックコメント案」に関して説明を行いつつ、随時質疑応答を行った。資料に関する委員からの意見は以下の通りである。

会 長：パブリックコメントは計画のどの部分について意見をいただくのか。またどういった形での意見の求め方をするのか。

事務局：法定計画のため、計画書全体をお示しすることになる。計画書について町のホームページや役場の窓口で回覧という形で、意見書と一緒に置きご意見をいただくという形となっている。

会 長：計画書として難しい部分も多いと思うが、住民の皆さんの関心を持ってもらえるものか。意見として出てくるものなのか。

事務局：確かに前回も意見数としては多くはなかったが、今回はアンケートの回収率も大変高かったこともあり、アンケートにご回答いただいた保護者の方等に関心を持っていただけたと思う。

委 員：食育の取り組み中で「リズムを持って食べる」とあるが、これはどのようなことか。

事務局：楽しく食べることを大切にした取り組みで、ばっかり食いではなく、順番に食べましょうという内容のものである。

委 員：三角食べのことか。

事務局：その通りである。

会 長：17ページに1期の評価結果が記載してあるが、今回の取り組みの内容と関連はあるのか。

事務局：17ページに記載のある部分は、第1期計画の取り組みに関する評価となっている。この評価を踏まえつつ、今後の取り組み内容について検討し、第2期計画の取り組みを記載した。

会 長：この評価は誰による評価か。

事務局：行政の各担当課が行っている。

会 長：いきいき子ども館自体はすでにできているので、「いきいき子ども館の開設」という文言はおかしいのではないか。

委 員：いきいき子ども館の開設というよりは、いきいき子ども館事業の推進に修正をしてもらいたい。

事務局：修正する。

会 長：追加修正の部分は、実際に取り組みとしてすでにできているということか。

事務局：実施している内容である。

委 員：給食費・修学旅行費共に無償となっている。

会 長：チャイルドシートの部分はチャイルドシートだけで良いのか。ジュニアシートも併記したほ

うがいいのではないか。

委員：子どもの年齢によって使うシートが異なるので、そういった部分もわかりやすければ良いと思う。

事務局：記載内容検討する。

会長：遊び場のところには、危険遊具の点検などを入れたほうがいいのではないか。点検メンテナンスの文言があるといい。

事務局：議会でも、公園の遊具を増やしたほうがいいという意見もでていますが、町としては安全点検を重要と考えているので、取り組み内容検討する。

委員：教員間でのいじめのニュースについての文章があるが、その中に「そういった部分への支援」と記載がある。その「そういった部分」が何かがわかりづらい。

事務局：健全に学ぶための環境への支援という意味合いで記載した部分であるが、わかりづらいので削除の方向で、文章修正する。

事務局：外国につながる子どもに対する支援について、計画に記載する指示が国からでている。実際に町内において支援している内容についてご教示いただきたい。

委員：保育園に外国籍のお子さんがあり、両親ともにスリランカ人の外国籍の方。福祉課の保健師さんと連携しつつ、保育園の入園から、最近では離乳食に関する部分も支援している。言葉の習得の時期になってきて難しい問題も出てきてはいるが、今後も保健師さんと保育士ともに連携しつつ、親子ともに関わっていきたいと考えている。

事務局：参考にさせていただき、取り組み内容追記する。

会長：制度等の名前で母子父子と言わなければならない部分あると思う。精査をお願いしたい。

委員：ひとり親で統一しているのが多いと思う。

事務局：確認する。

委員：おもちゃ図書館とは何か。

委員：保育園内で毎週土曜日に開設している。本ではなくておもちゃがいっぱいある図書館となっている。

会長：おもちゃ図書館に相談窓口があるのか。

事務局：おもちゃ図書館は、保育士とは違う人がいる。保護者と子どもが一緒にいる場なので、話を聞く中で、必要であれば支援員につないでもらうような場となっている。実際には、そこで相談を受けたことはないのですが、おもちゃ図書館の文言は削除の方向で検討していきたい。

事務局：事前に、不登校や引きこもりへの支援について記載してほしいというご意見をいただいた。計画書としては、27ページのスクールカウンセラー事業の部分に記載しているが、他に記載すべき内容等あればご意見いただきたい。

委員：29ページに記載のある年中児サポート事業でも、不登園等に係る支援を行っている。年中児とは書いているが、全園児を対象に事業を行っている。

会長：年齢に応じた取り組み内容の記載があるから、問題ないのではないか。

委員：その年中児サポート事業が、年中サポート事業になっているので修正してほしい。

事務局：修正する。

委員：福祉医療費の箇所、65歳未満との記載があるが、子どものための計画でこの年齢の記載は必要か。

事務局：町では18歳以下の医療費が無償となっているので、この部分は重複の内容となっている。記載方法について検討したい。

4. その他

会 長：パブコメの方法と期間はどのようになっているのか。

事務局：年明けから2週間程度実施する予定。実施方法としては、ホームページや役場窓口等で回覧できるようにし、意見を募る。また、今回の修正について、委員の皆様のご了承をいただく際の方法について相談させていただきたい。

会 長：委員に回覧は必要である。もし調整がつかない場合は、もう一度会議を持つ形で良いのではないか。

事務局：それでは修正後、各委員さんの自宅に郵送させていただき回覧させていただく。

以上